

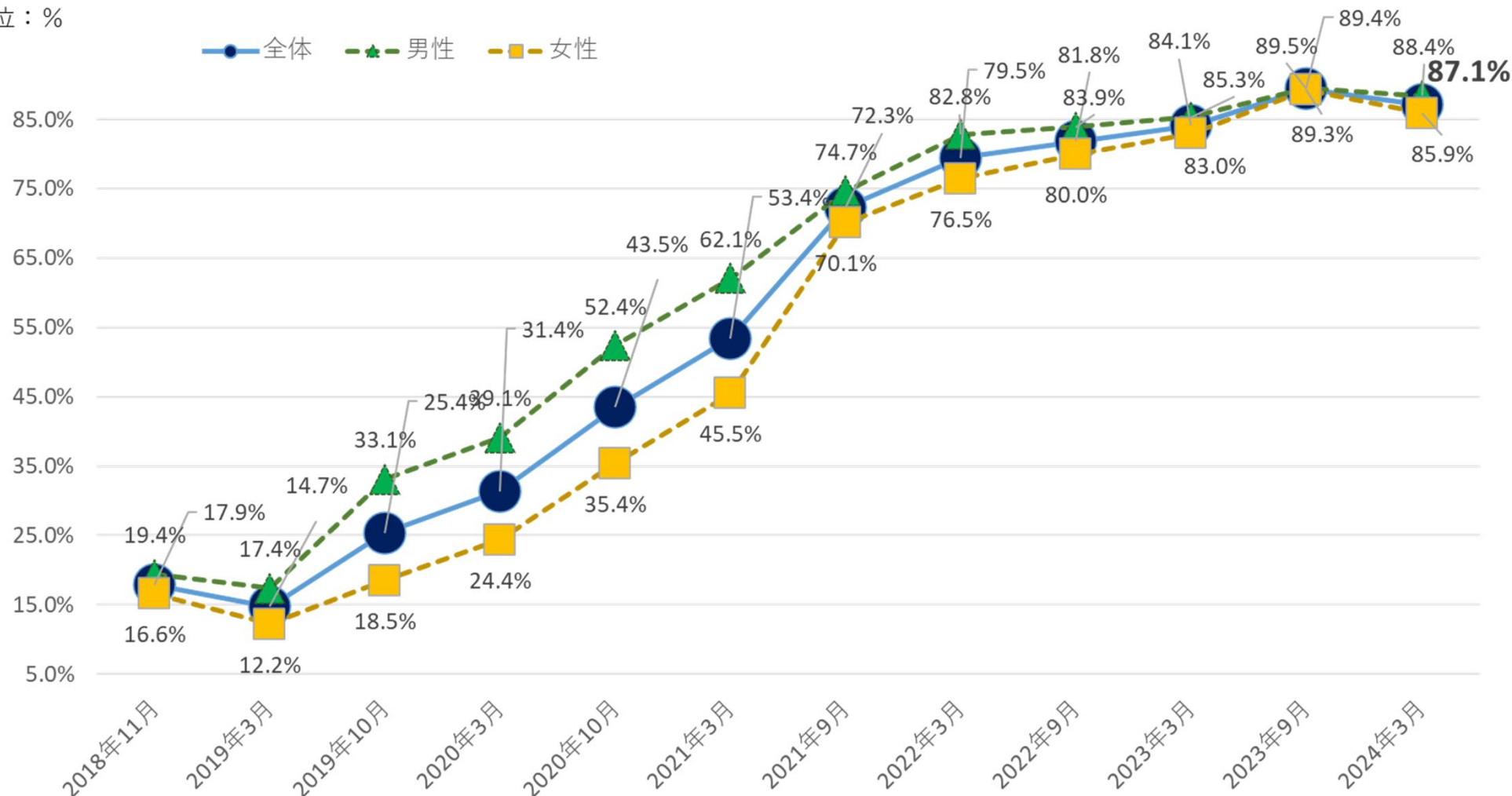
SDGs認知度調査（Qネット）

2024年3月調査

大阪府のネット調査（おおさかQネット）を活用して、府民を対象にSDGsの認知度を調査
（対象者条件：18歳以上の男女、サンプル数：1,000名）

府民全体の認知度は、87.1%。（2024年3月時点）

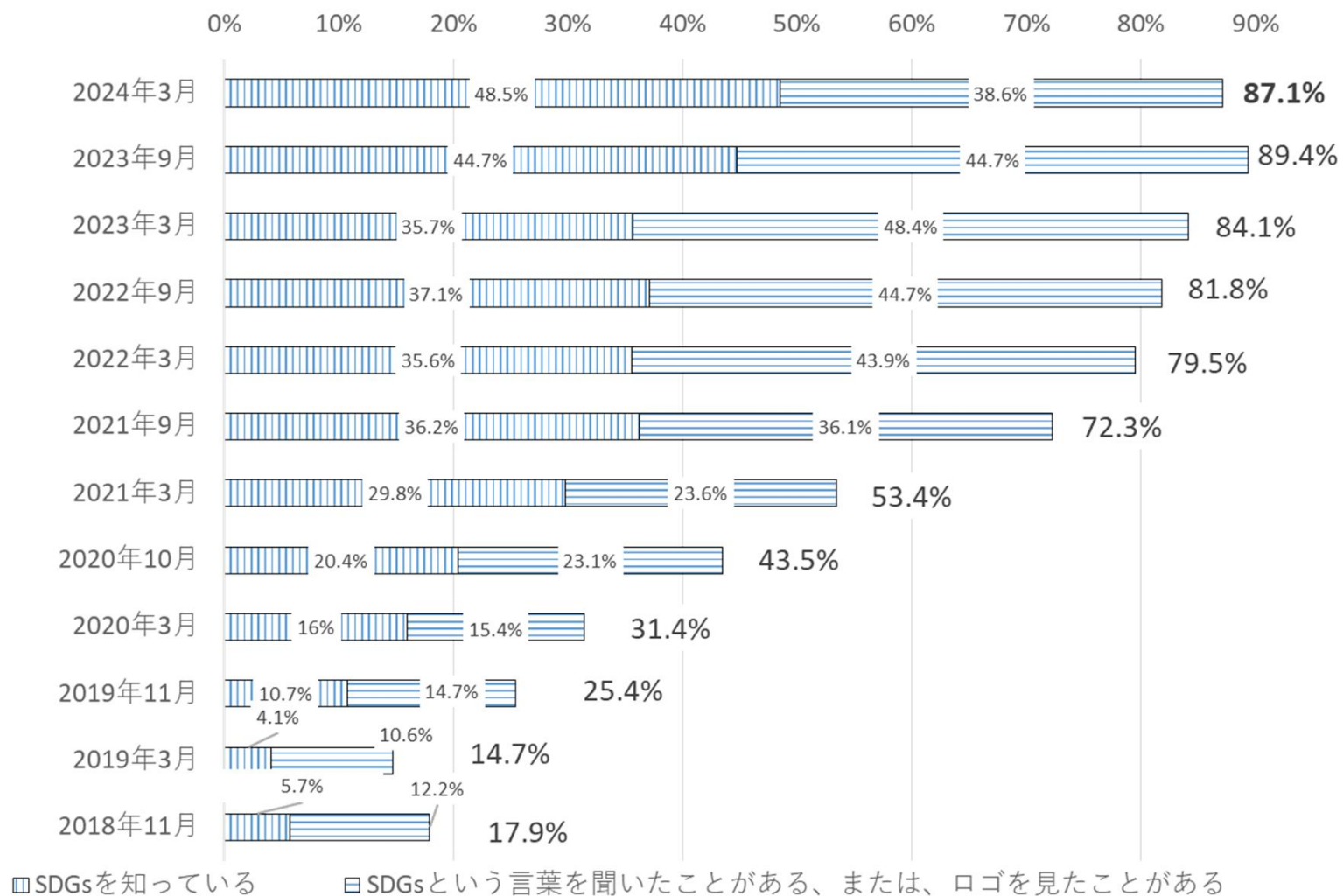
単位：%



※ 「SDGsを知っている」と「SDGsという言葉聞いたことがある、または、ロゴを見たことがある」の合計をSDGsの認知度としている。

○SDGsの認知度の内訳をみると、「SDGsを知っている」の割合が高まっている。

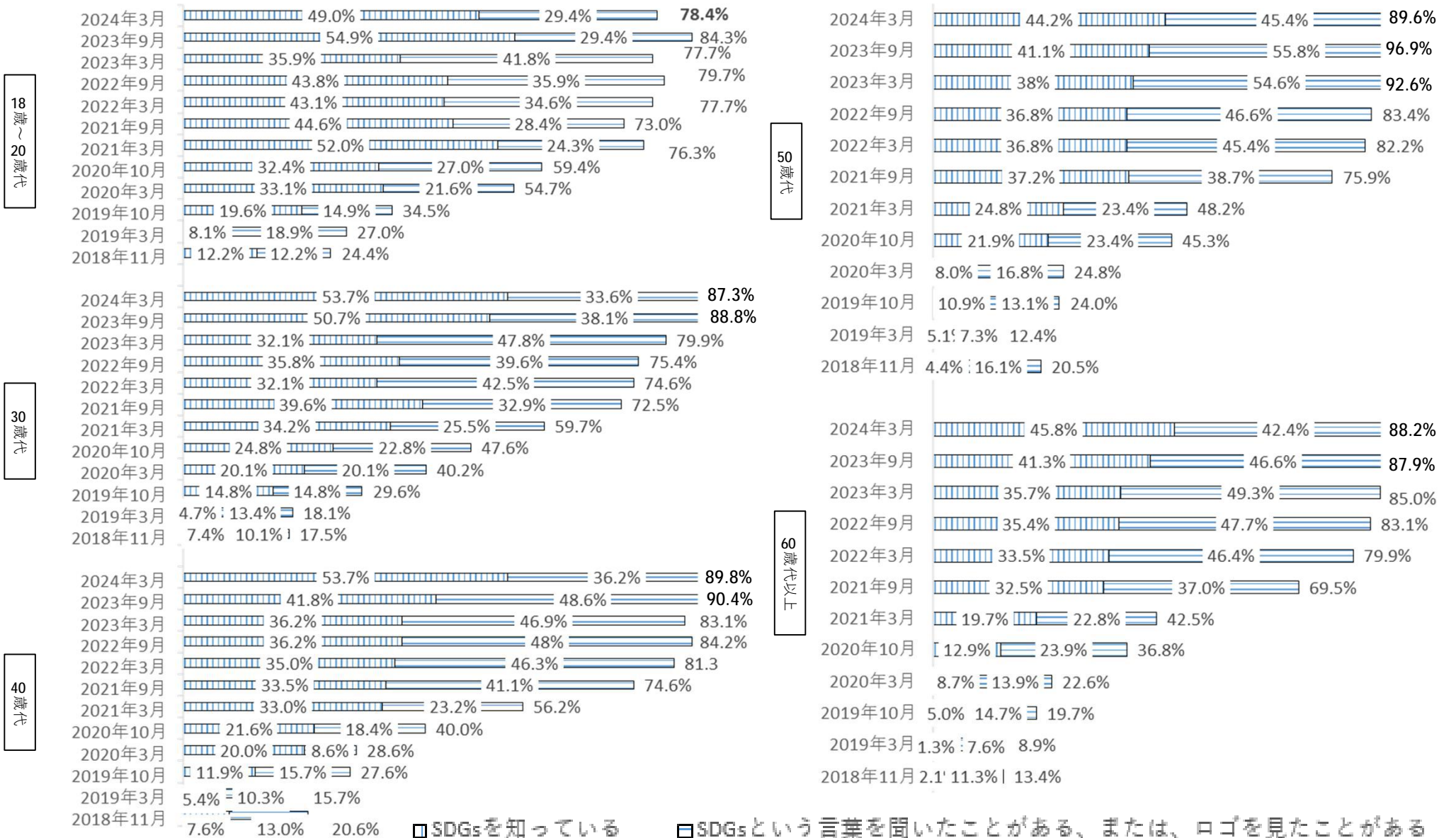
■SDGs認知度（全体）



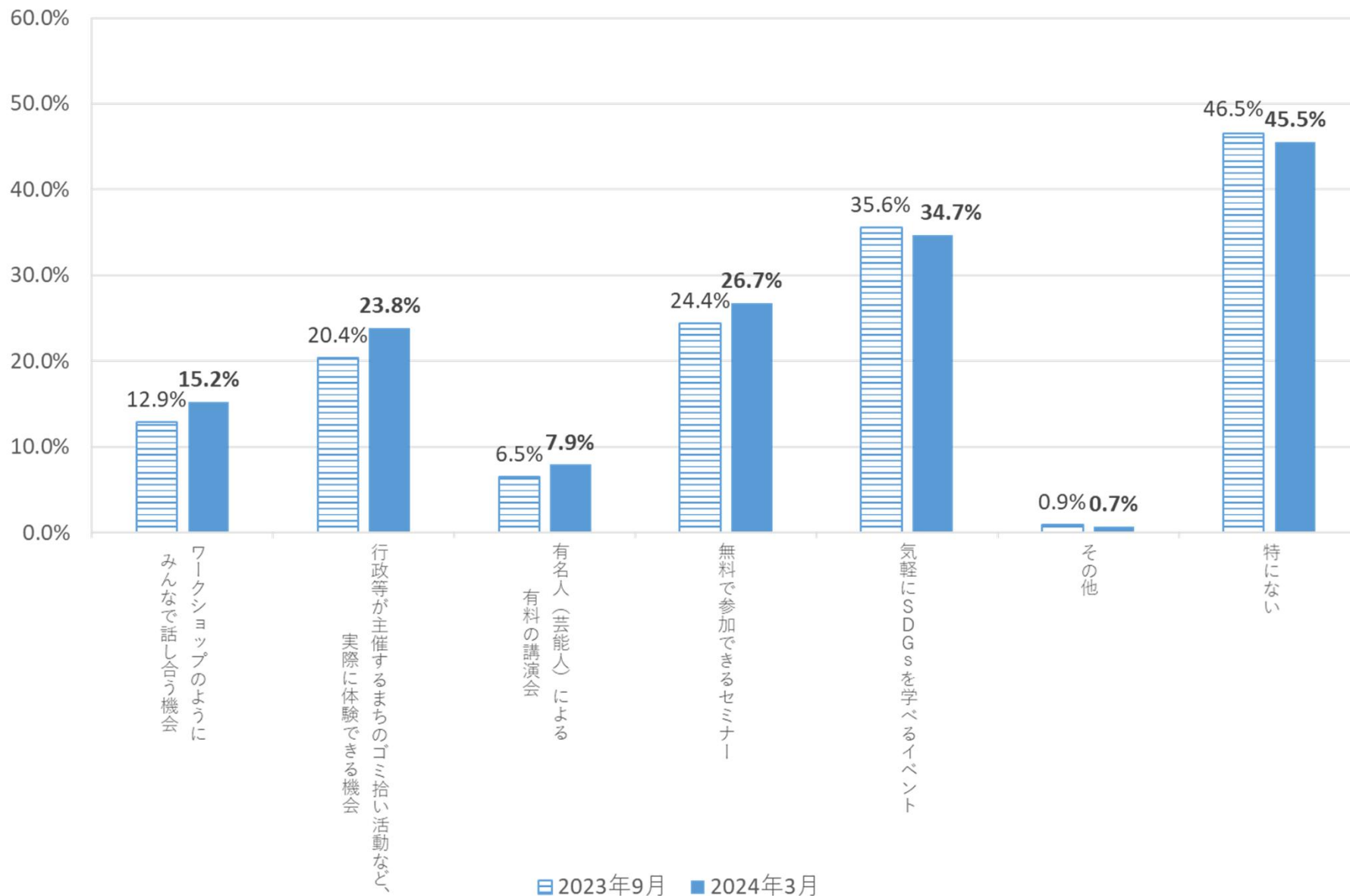
SDGs認知度（年齢別）

○18歳～20歳代を除き、認知度が80%を上回っている。

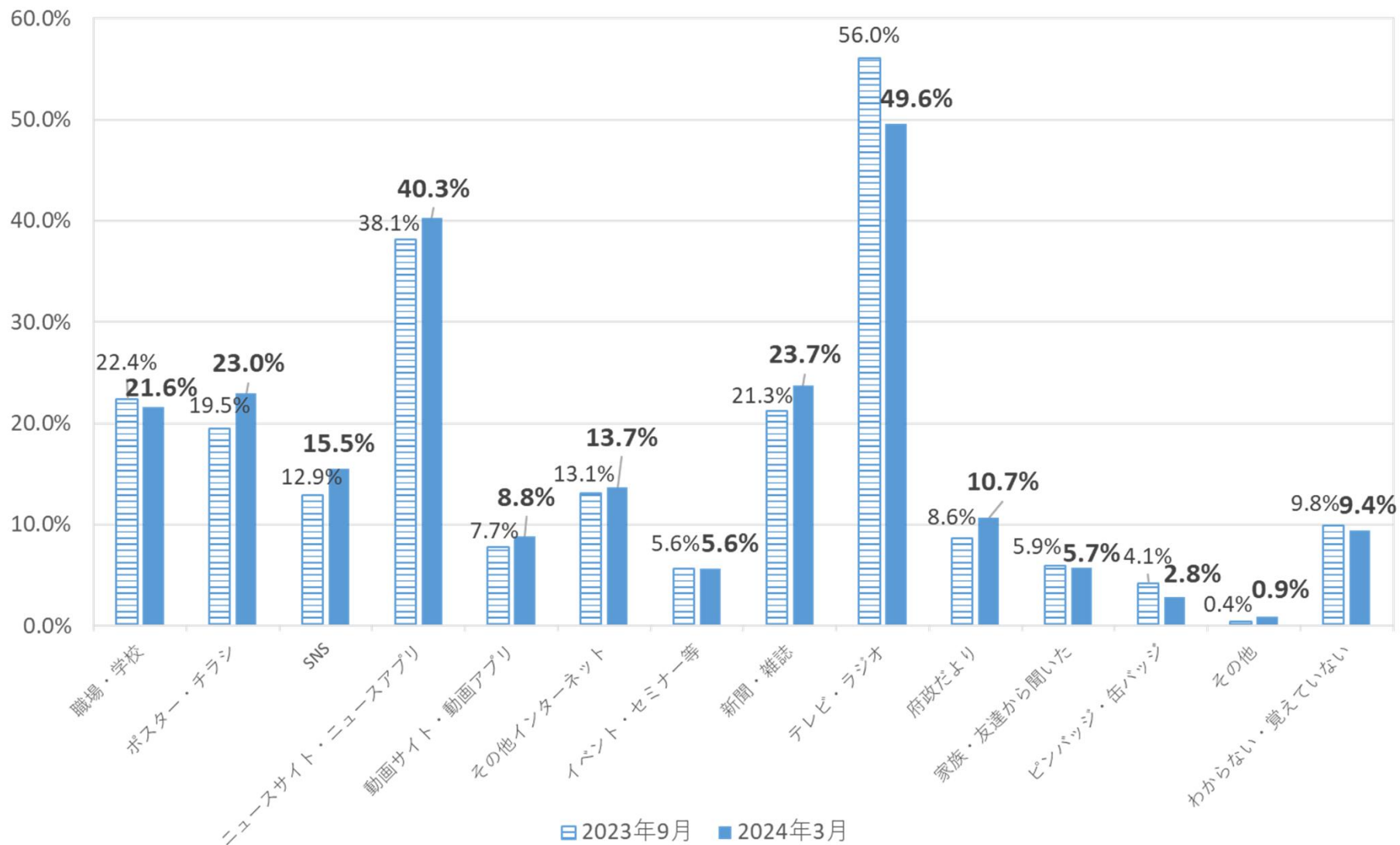
○30歳代、40歳代の「SDGsを知っている」と回答した方の割合が、18歳～20歳代、50歳代、60歳代以上の「SDGsを知っている」と回答した方の割合より高い。



○SDGsに関心が高まる機会は、「気軽にSDGsを学べるイベント」、「無料で参加できるセミナー」、「行政等が主催するまちのゴミ拾い活動など、実際に体験できる機会」の割合が高い。

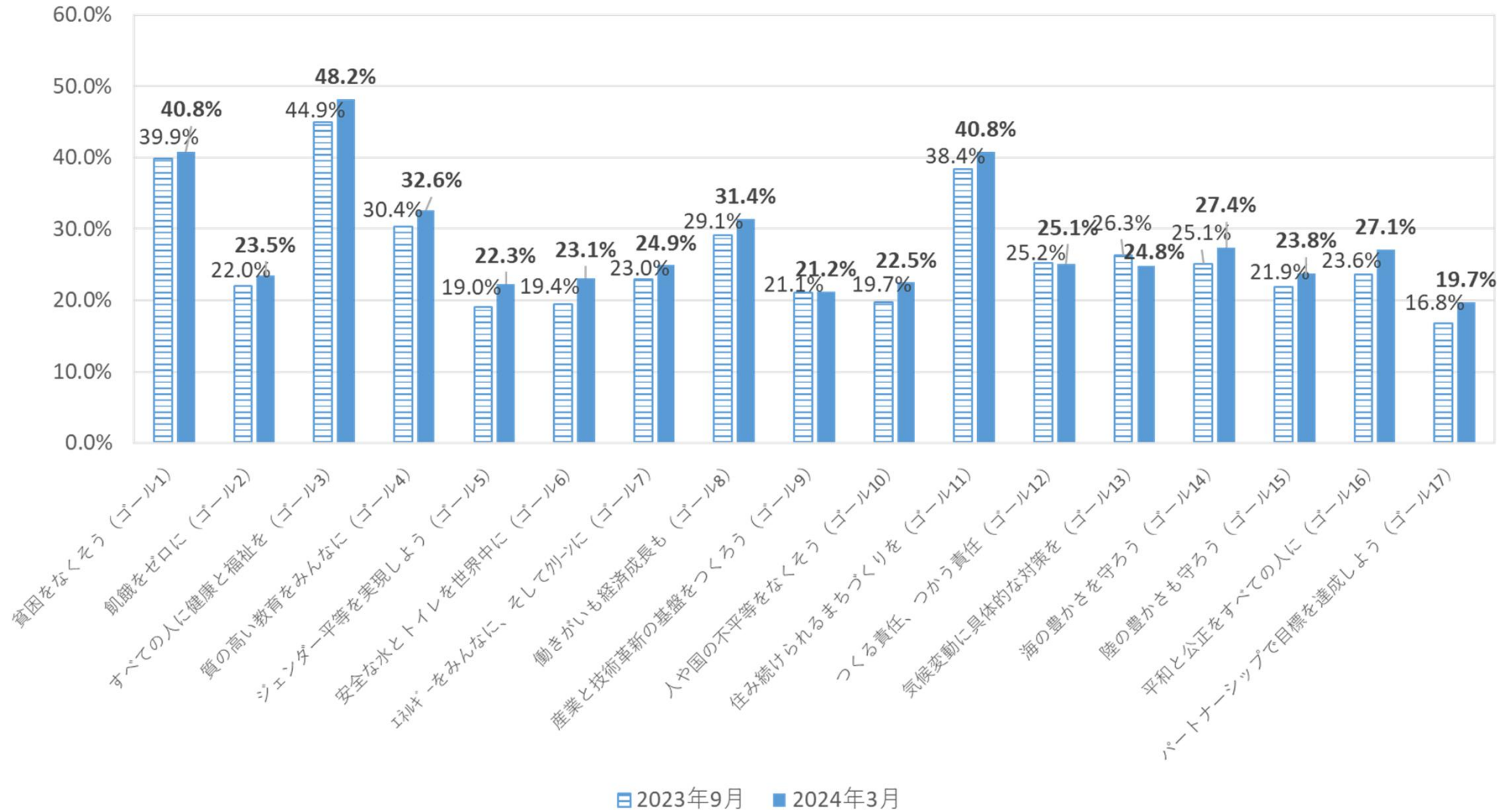


○SDGsを知ったきっかけは、「テレビ・ラジオ」が最も高く、次いで「ニュースサイト・ニュースアプリ」が高い。



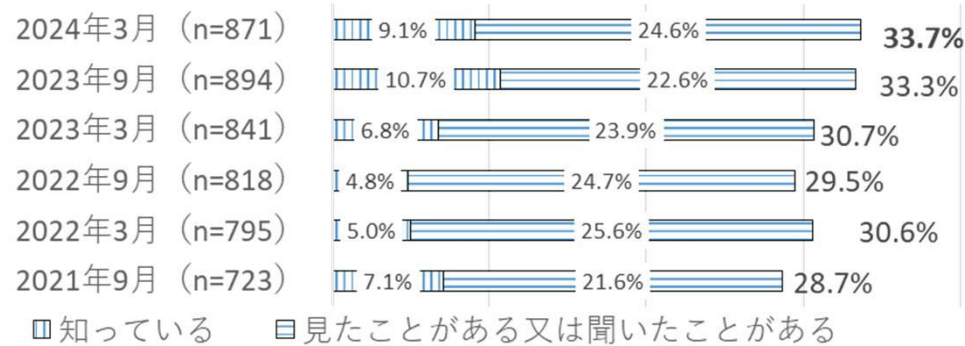
大阪で重要だと思うゴール（複数選択可）

○大阪で重要だと思うゴールは、「すべての人に健康と福祉を（ゴール3）」、「貧困をなくそう（ゴール1）」、「住み続けられるまちづくりを（ゴール11）」の割合が高い。

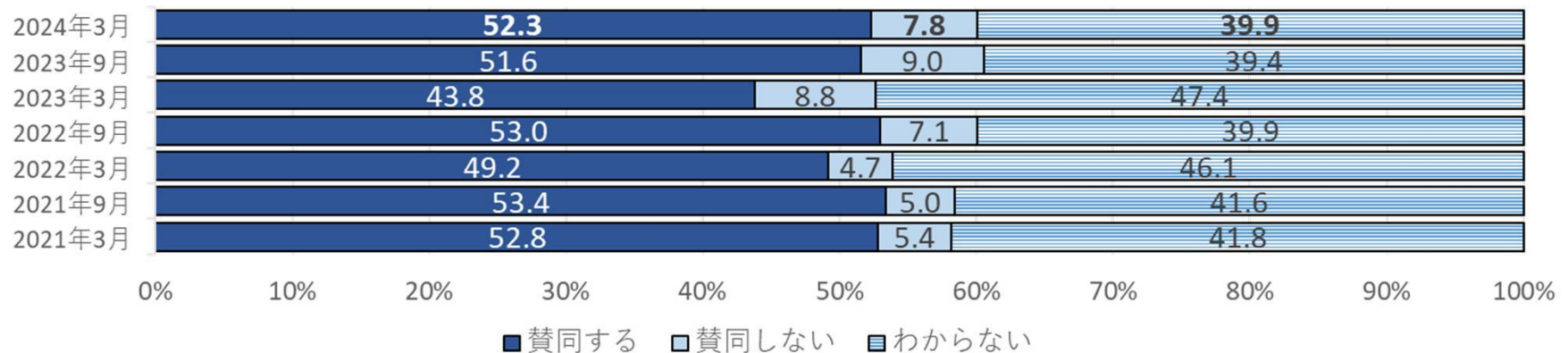


- 大阪SDGs行動憲章の認知度は、**33.7%**。
- 大阪SDGs行動憲章の趣旨への賛同率は、**52.3%**。

■大阪SDGs行動憲章の認知度

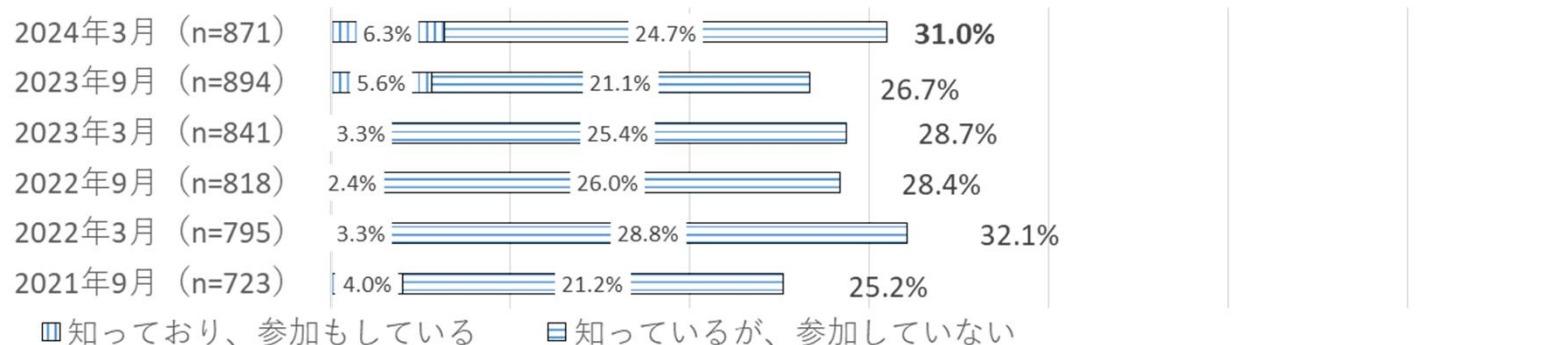


■大阪SDGs行動憲章の趣旨への賛同率

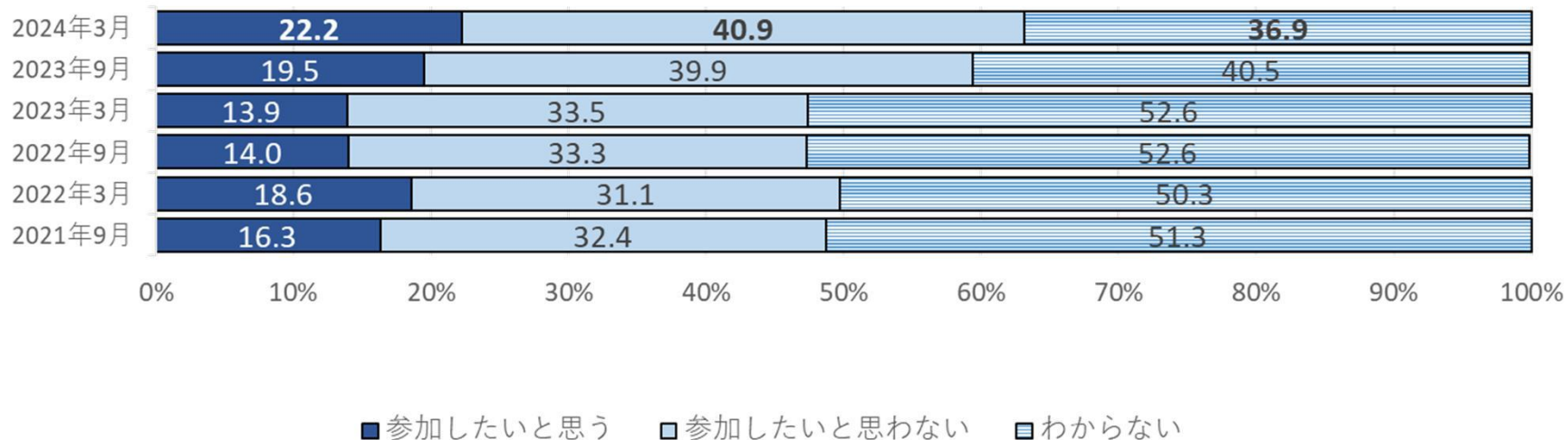


- 私のSDGs宣言プロジェクトの認知度は、**31.0%**。
- 私のSDGs宣言プロジェクトに参加したいと思う方は、**22.2%**。

■私のSDGs宣言プロジェクトの認知度

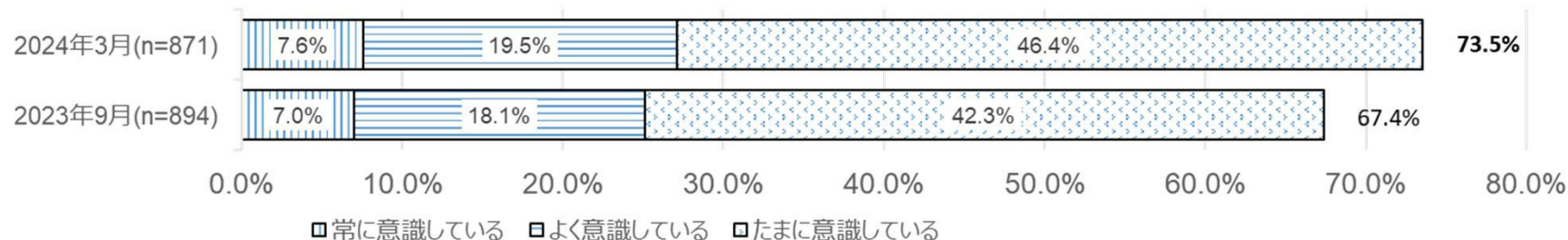


■私のSDGs宣言プロジェクトへの参加意思

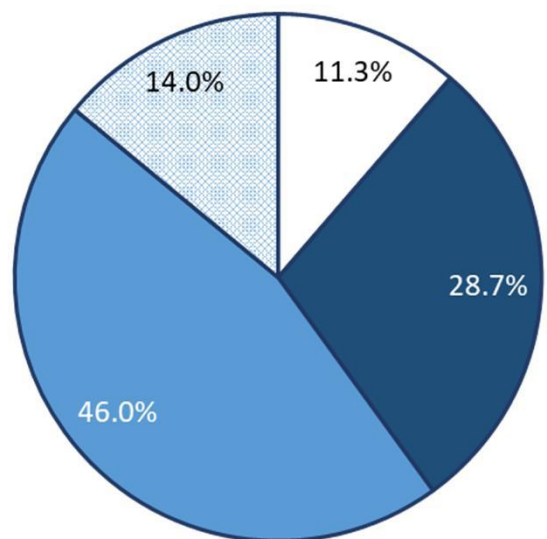


- SDGsを「常に意識している」、「よく意識している」、「たまに意識している」の合計は、**73.5%**。
- 「SDGsを知っている」と回答した方は、「SDGsという言葉は聞いたことがある、又はロゴを見たことがある」と回答した方より、**SDGs**の意識度が高い。

■SDGs意識度（全体）

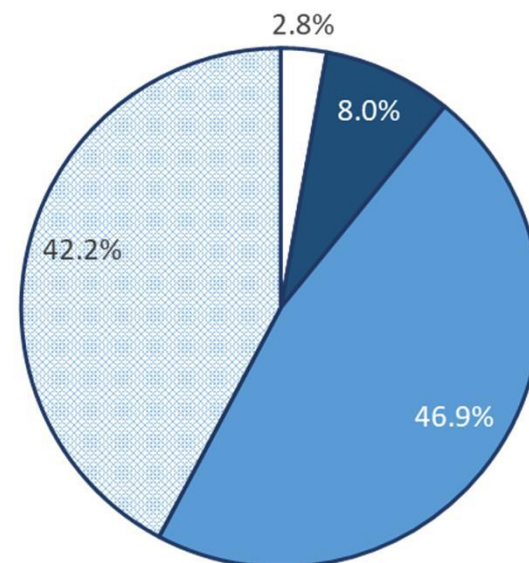


■SDGs意識度（SDGsを知っている）



■常に意識している
 ■よく意識している
■たまに意識している
 ■意識していない

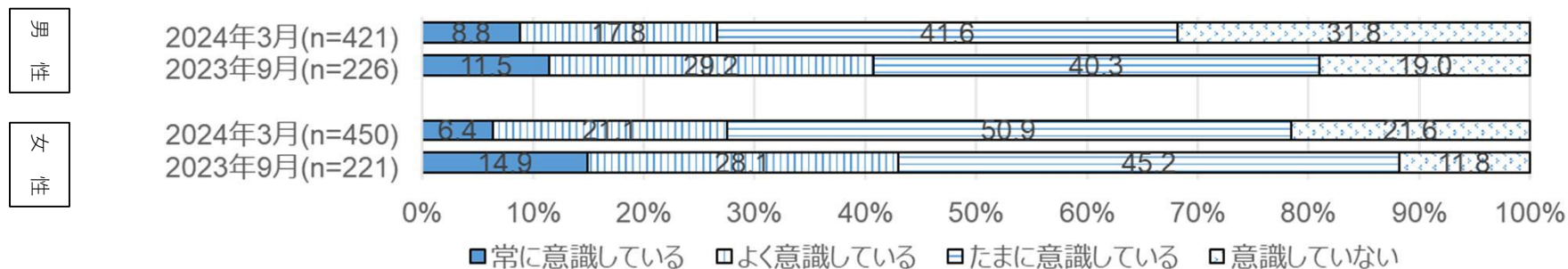
■SDGs意識度（SDGsという言葉は聞いたことがある、又はロゴを見たことがある）



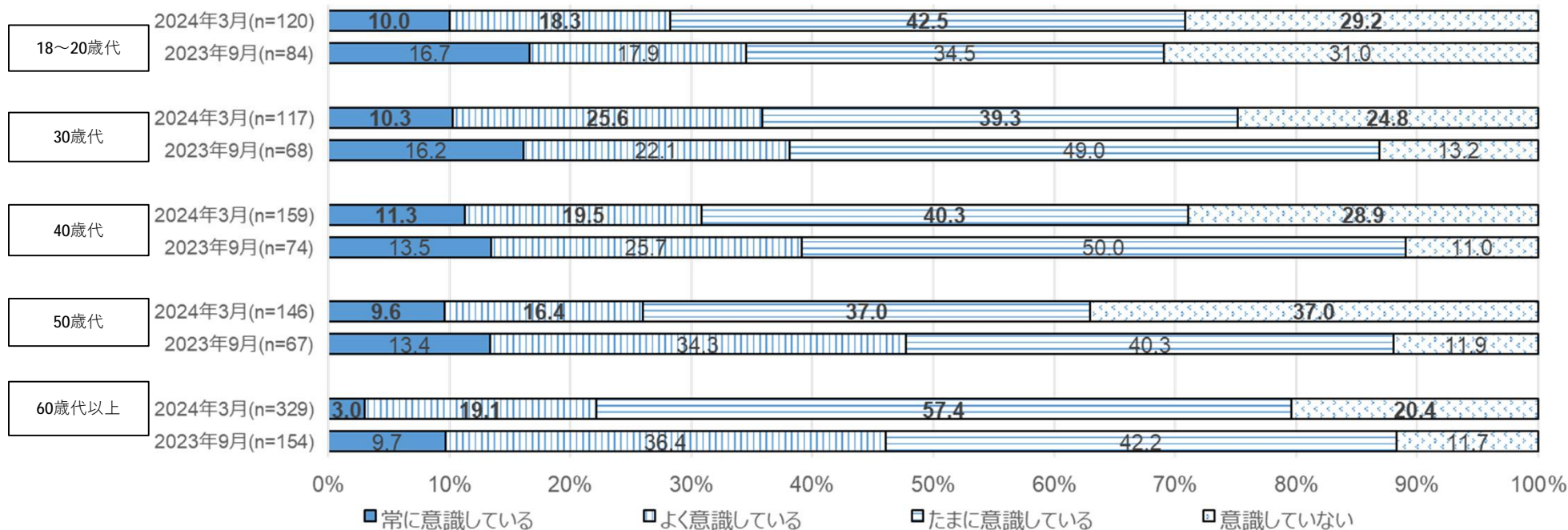
■常に意識している
 ■よく意識している
■たまに意識している
 ■意識していない

- 男女別では、女性の意識度が高い傾向にある。
- 50歳代を除き、意識度は70%を超えている。

■SDGs意識度（性別）



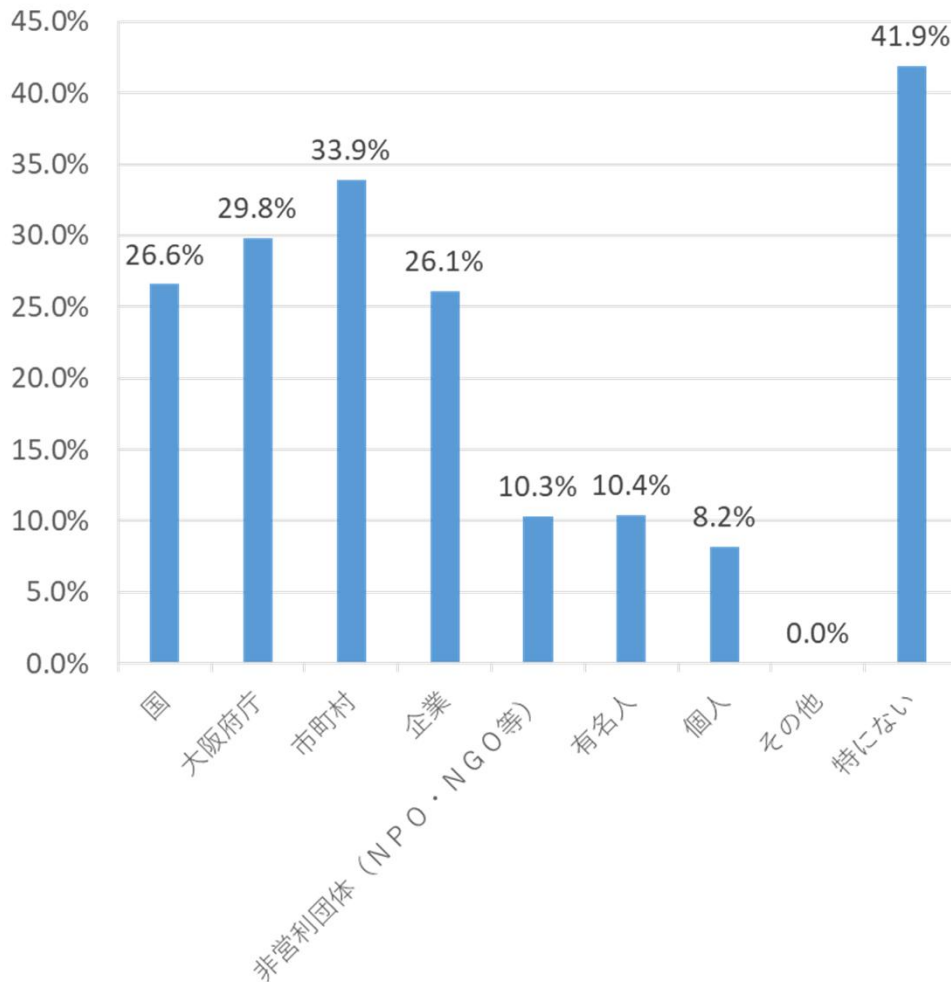
■SDGs意識度（年齢別）



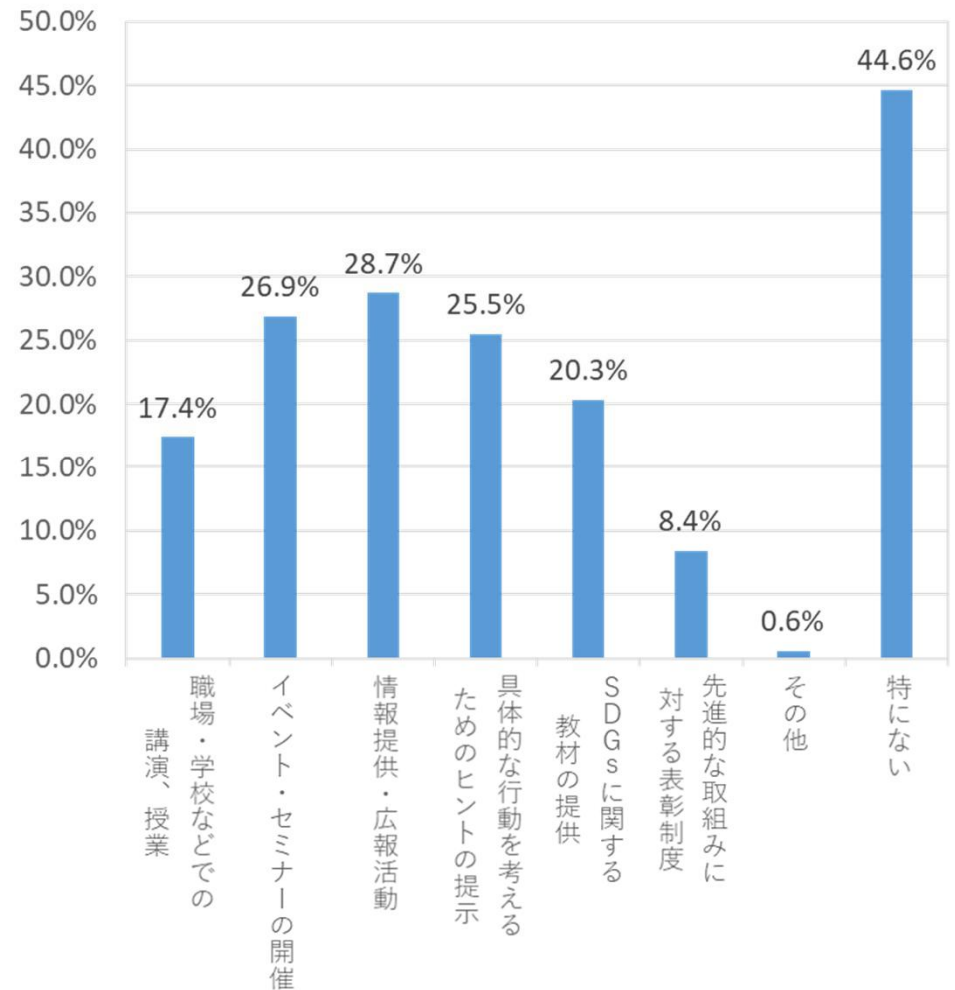
○ どのような団体等が行う取組みに興味があるかについては、「市町村」、「大阪府庁」、「国」、「企業」の割合が高い。

○ **SDGs**を広めるため大阪府に期待する取組みは、「情報提供・広報活動」、「イベント・セミナーの開催」、「具体的な行動を考えるためのヒントの提示」の割合が高い。

■ どのような団体等が行う取組みに興味があるか



■ 大阪府に期待する取組み



- ・ 会社や自宅の近くへの買い物は、車を使用せずに自転車や徒歩で移動する。
- ・ エアコンや、冷暖房機器を、必要以上に使用することを控える。
- ・ 会社や自宅での、照明機器の無駄な使用を控える。
- ・ 長距離移動は、なるべく公共交通機関を使うようにしている。
- ・ すぐに捨てずに再利用する。
- ・ ごみの分別を徹底する。
- ・ マイバッグ、マイボトル、マイ箸を持参する。
- ・ 安易に使い捨てのものを購入しない。
- ・ フリーマーケットやリサイクルショップを活用する。
- ・ 環境に配慮された商品を購入する。
- ・ 普段の買い物でも、消費期限の早いものから買うようにする。
- ・ 食べ物は残さず食べる。
- ・ 地産地消を心掛ける。
- ・ 不要なカトラリーなどを断る。
- ・ 誰に対しても、敬意を持って接する。
- ・ 自治会活動での清掃など、地域の活動に参加する。
- ・ ものを大事に使う。
- ・ 衝動買いをしない。
- ・ 健康維持のために、運動と食事に気を配る。
- ・ 多様性を重んじる。
- ・ 安全運転を心がける。（エコドライブ）
- ・ なるべく簡易包装にしてゴミを減らす。
- ・ 食品ロスを防ぐために、買い物に行く前に、冷蔵庫を常にチェックしている。 等